

毎度大きに。出ました、持て持てバッグ。

毎年河川の氾濫におびやかされるなかで、災害復旧の対策はこのうえなく大切です。災害復旧の河川工事では、軽量で取扱い簡単、強力で大容量の大型土のう・コンテナバッグはかせません。このたび、全国防災協会の「耐候性大型土のう」設置ガイドラインに準拠して、耐候性コンテナバッグを開発、販売開始いたしました。—みなさまに持てることうけあいです。



耐候性コンテナバッグ

KR-2BB

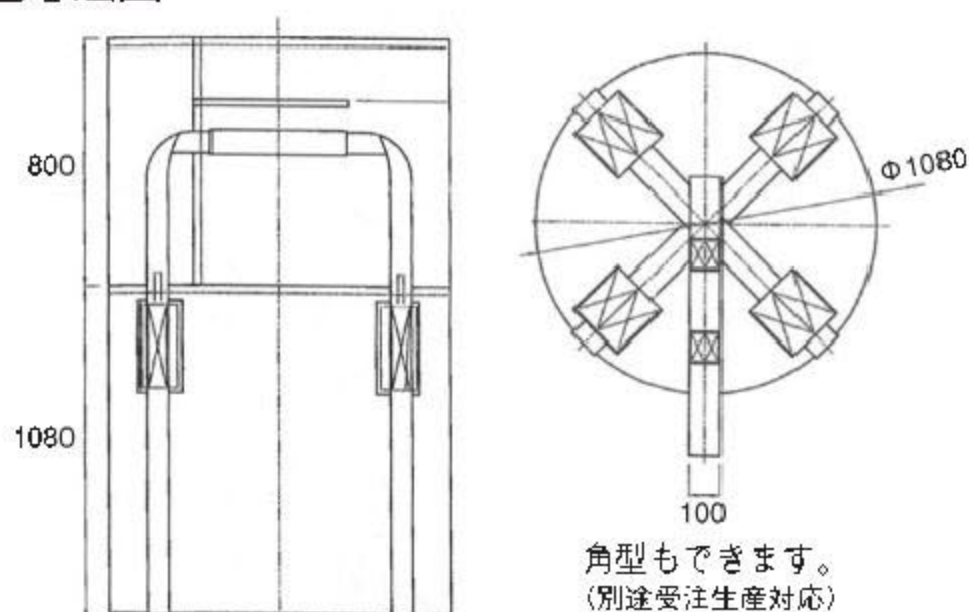
ハードで厳しい環境にめげない「耐候性コンテナバッグ」です。



- 災害復旧の現場で大型土のうとして、重要視されています。
- 紫外線劣化を大幅に抑制。
- 長期間（6～12ヶ月）の据置設置にも対応。

全国防災協会の「耐候性大型土のう」設置ガイドライン準拠

■寸法図



■KR-2BB仕様

最大容量	1m ³	耐候性	袋材及び吊りベルトに対して、
最大充填質量	2t		耐候性試験機（JIS B 7753:
材質			サンシャインカーボンアーク
本体	ポリプロピレン（P.P）		灯式耐候試験）を用いた暴露
吊りベルト	ポリプロピレン（P.P）		時間300時間の促進暴露試験
重量	約3.9kg/枚		実施済み。

■お問合せはコンドーテック本社・各支店・営業所までお願いします。